

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号/項目	Ⅲ-1-01	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	子ども政策担当課	
公約の内容	○「子ども権利条例」をもとに、杉並区として「子どもの権利条例」を制定します。制定にあたっては、子どもたちの意見を積極的に反映させます。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	C	令和6年度以降を見据え、時間をかけて検討を行うべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	2	令和6年度以降の実現に向けて、予算化・計画化したもの、または取組の方向性を決定したもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	オ	令和6年度末までに実現が見込まれるもの
ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの  ・具体的な取組と実績		
イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの  ・具体的な取組と実績		
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの  ・一部実現の具体的な取組と実績 ・未実現の取組 ・実現できない部分についての代替策		
カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの  ・令和7年度末までに見込まれる取組 ・令和7年度末までに見込まれる実績		
オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの  ・具体的な取組と見込まれる実績	<p>○「（仮称）子どもの権利に関する条例」の制定に向け、以下の取組を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年8月～6年5月に「子どもの権利擁護に関する審議会」を8回（うち部会2回）開催。</li> <li>令和5年7月～6年5月に「区立小・中学校における意見交換会」を8回、「子ども日本語教室」での意見聴取を2回、「子どもワークショップ（中高校生世代、シーズン1・2）」を9回、「区内特別支援学校における意見交換会」を2回、「区内私立学校における意見交換会」を1回実施し、区職員及び審議会委員が子どもから直接意見聴取を行ったほか、すぎなみフェスタ及び区ホームページ、児童館等において大人及び子どもを対象に広く意見聴取を行った。</li> </ul> <p>○「（仮称）子どもの権利に関する条例」の制定に向け、以下の取組を予定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「子どもの権利擁護に関する審議会」からの答申</li> <li>令和6年第3回定例会に条例骨子案を報告</li> <li>区民等の意見提出手続を実施</li> <li>令和7年第1回定例会に条例案を提出</li> <li>令和7年4月条例施行</li> </ul>	
キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの  ・検討する理由 ・具体的な検討の方向性		
ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの  ・具体的な代替策		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-02	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	子ども政策担当課	
公約の内容	○子どもの貧困状況は全国的に深刻です。杉並区内の子どもたちの貧困実態について、これまでも杉並区は調査していますが、さらに東京都立大学「子ども・若者貧困研究センター」など専門研究者の助言も得ながら詳細な調査をおこないます。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	B	期間を区切って（おおむね令和5年度までの間に）これまでの取り組みの検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	1	令和5年度までに実現した（する）もの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	イ	令和5年度までに実現したもの
ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの  ・具体的な取組と実績		
イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの  ・具体的な取組と実績	「都立大学子ども・若者貧困研究センター」の手法を参考に、「杉並区子どもと子育て家庭の実態調査」をR5年8月に実施。調査結果を報告書として、R6年1月に作成、公表した。今後、調査結果を踏まえ、子ども家庭計画の改定に向けた取組を進める。	
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの  ・一部実現の具体的な取組と実績 ・未実現の取組 ・実現できない部分についての代替策		
カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの  ・令和7年度末までに見込まれる取組 ・令和7年度末までに見込まれる実績		
オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの  ・具体的な取組と見込まれる実績		
キ：実現に向けて引き続き検討すべきもの  ・検討する理由 ・具体的な検討の方向性		
ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの  ・具体的な代替策		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号/項目	Ⅲ-1-03	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	子ども家庭支援課	
公約の内容	○大人に代わって家族の世話や介護をしている「ヤングケアラー」について、国が初めて小学生に調査を行った結果、6年生のおよそ15人に1人が「家族の世話をしている」と答えました。子どもが家族の世話や介護に追われているのは大変なことです。杉並区内での実態がどのようになっているのか調査をおこない、子どもの負担を減らします。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	A→B	期間を区切って（おおむね令和5年度までの間に）これまでの取り組みの検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの  ※調査を5年度に行っていたため「A」としていましたが、今後調査結果を踏まえて支援策を検討していくことから、「B」に修正しました。
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	1→2	令和6年度以降の実現に向けて、予算化・計画化したもの、または取組の方向性を決定したもの  ※調査を5年度に行っていたため「1」としていましたが、今後調査結果を踏まえて支援策を検討していくことから、「2」に修正しました。
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	エ	令和6年度6月末までに一部実現したもの
ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの  ・具体的な取組と実績		
イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの  ・具体的な取組と実績		
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部実現の具体的な取組と実績</li> <li>未実現の取組</li> <li>実現できない部分についての代替策</li> </ul>	R5年度に区立小中学校児童・生徒、区立小中学校、障害者・高齢者関係事業所を対象に実態調査を実施した。
カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度末までに見込まれる取組</li> <li>令和7年度末までに見込まれる実績</li> </ul>	令和6年度に高校生世代を対象とした実態調査及びLINE相談の実証実験を実施する。また、ヤングケアラーへの支援強化に向けて、実態調査結果等を踏まえ、令和7年度以降に取り組む支援策について具体化を図っていく。
オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの  ・具体的な取組と見込まれる実績		
キ：実現に向けて引き続き検討すべきもの  ・検討する理由 ・具体的な検討の方向性		
ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの  ・具体的な代替策		

# 「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-04	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	庶務課	
公約の内容	<p>○義務教育は、無償が原則です。ところが、実際には、さまざまな費用負担が保護者にかかっています。その金額も、ここ数年で大きく増えていることが報道されています。小中学校に通う生徒が購入する制服、体操着、上履き、学用品、部活動にかかる費用などを生徒や保護者や教職員のみなさんと相談しながら、できる限り保護者負担を減らすことに取り組みます。小中学校ごとに学校運営にかかる費用について、保護者から徴収しているお金の負担についても調査し保護者負担を減らし、区からの助成額を増やせないか検討します。修学旅行などへの所得制限なしの区独自の補助を復活させます。</p>	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	C	令和6年度以降を見据え、時間をかけて検討を行うべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	3	令和6年度以降も引き続き検討するべきもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	キ	実現に向けて引き続き検討するべきもの
<p>ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な取組と実績</li> </ul>		
<p>イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な取組と実績</li> </ul>		
<p>エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの</p> <p>カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部実現の具体的な取組と実績</li> <li>・未実現の取組</li> <li>・実現できない部分についての代替策</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度末までに見込まれる取組</li> <li>・令和7年度末までに見込まれる実績</li> </ul>	
<p>オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な取組と見込まれる実績</li> </ul>		
<p>キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討する理由</li> <li>・具体的な検討の方向性</li> </ul>		
<p>ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な代替策</li> </ul>		
<p>学用品費及び給食費等の就学に必要な保護者が負担する経費軽減のあり方について検討を進め、R5.3に保護者あてアンケートを実施した。 義務教育無償の原則や昨今の物価高騰による家計負担の増等をふまえ、学校における保護者負担経費の軽減は必要である。令和5年6月にまとめた「杉並区立学校における義務教育保護者負担軽減のあり方について（報告書）」に示された課題について引き続き検討する。</p>		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-05	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	学務課	
公約の内容	○就学援助を拡充します。杉並区の就学援助は、東京23区の中で16番目に基準が低くなっています。これを東京23区で1番目に基準を高くして、より多くの世帯が利用できる制度運営にします。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	C	令和6年度以降を見据え、時間をかけて検討を行うべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	2	令和6年度以降の実現に向けて、予算化・計画化したもの、または取組の方向性を決定したもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	E	令和6年度6月末までに一部実現したもの
<p>ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な取組と実績</li> </ul>		
<p>イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な取組と実績</li> </ul>		
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部実現の具体的な取組と実績</li> <li>・未実現の取組</li> <li>・実現できない部分についての代替策</li> </ul>	<p>急激な物価高騰等の影響を考慮し、安定した就学機会の確保及び子どもの貧困対策の観点から、令和5年度に就学援助の認定基準額を生活保護基準の1.2倍から1.3倍に引き上げて準要保護認定対象者を拡充することにより、経済的に就学が困難となっている家庭を援助した。令和6年度も前年度同様、1.3倍とした。</p>
カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度末までに見込まれる取組</li> <li>・令和7年度末までに見込まれる実績</li> </ul>	<p>認定基準額については社会情勢等を踏まえ、今後も引き続き義務教育保護者負担軽減のあり方と併せて検討していく。</p>
<p>オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な取組と見込まれる実績</li> </ul>		
<p>キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討する理由</li> <li>・具体的な検討の方向性</li> </ul>		
<p>ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な代替策</li> </ul>		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

<p>分類番号/項目</p>	<p>Ⅲ-1-06①</p>	<p>子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。</p>
<p>担当課名</p>	<p>学務課 子ども家庭部管理課</p>	
<p>公約の内容</p>	<p>○学校給食の無償化をめざして、給食の質を向上させながら、給食費の保護者負担を減らします。現在、円安などによる食料品やガソリンの値上げなどによって、学校給食の経費が大きく上昇しています。その上昇分を保護者だけに全額を負担させようとしているのは、東京23区で墨田区と杉並区だけとNHKが報道しています。保護者の負担を減らすことは杉並区でも可能なはずですが、値上げ分は直ちに公費負担します。そして、さらに無償をめざします。</p>	
<p>令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)</p>	<p>区分</p>	<p>区分の意味</p>
<p>令和6年1月調査</p>	<p>区分</p>	<p>区分の意味</p>
<p>令和6年6月調査</p>	<p>区分</p>	<p>区分の意味</p>
<p>ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの</p> <p>・具体的な取組と実績</p>		
<p>イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの</p> <p>・具体的な取組と実績</p>		<p>令和4年4月に引き上げた給食費増額分の保護者負担分について、地方創生臨時交付金を活用し公費負担とした。 令和5年度上半期に引き上げた給食費増額分の保護者負担分についても、区の財源で公費負担とし、令和5年10月からは、義務教育における保護者の負担軽減を目的に、全額公費負担とし、学校給食費無償化を実現した。 また、令和6年度は新たに国立・私立等の学校に通う児童・生徒のいる世帯に対し、給食費相当額にあたる給付金を支給する。</p>
<p>エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの</p>	<p>・一部実現の具体的な取組と実績 ・未実現の取組 ・実現できない部分についての代替策</p>	
<p>カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの</p>	<p>・令和7年度末までに見込まれる取組 ・令和7年度末までに見込まれる実績</p>	
<p>オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの</p> <p>・具体的な取組と見込まれる実績</p>		
<p>キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの</p> <p>・検討する理由 ・具体的な検討の方向性</p>		
<p>ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの</p> <p>・具体的な代替策</p>		

「さとこびジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-06②	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	学務課	
公約の内容	○同時に、食材についてはできる限り近隣の生産地の低農薬のものを利用し、都市農業の推進と地産地消を積極的に進めます。	
令和4年調査 (さとこびジョン仕分け)	区分	区分の意味
	C→B	期間を区切って（おおむね令和5年度までの間に）これまでの取り組みの検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの  ※当初時間をかけて検討することとしてましたが、5年度に実現することができたため「B」に修正しました。
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	3→1	令和5年度までに実現した（する）もの  ※当初時間をかけて検討することとしてましたが、5年度に実現することができたため「1」に修正しました。
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	イ	令和5年度までに実現したもの
ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの  ・具体的な取組と実績		
イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの  ・具体的な取組と実績	学校給食に区内農産物を活用する「地元野菜デー」を全校実施し、地産地消を推進した。	
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの  ・一部実現の具体的な取組と実績 ・未実現の取組 ・実現できない部分についての代替策		
カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの  ・令和7年度末までに見込まれる取組 ・令和7年度末までに見込まれる実績		
オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの  ・具体的な取組と見込まれる実績		
キ：実現に向けて引き続き検討すべきもの  ・検討する理由 ・具体的な検討の方向性		
ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの  ・具体的な代替策		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-07	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	児童青少年課	
公約の内容	○杉並区は、他の自治体に比べても先進的と言われる、小さい区域ごとに児童館が配置され、運営には子どもの意見が反映される仕組みがありました。ところが、今の区長は児童館を全廃する方針を出しています。児童館は児童福祉の視点から拡充します。児童館を地域ごとに配置し、以前と同じ数に戻すことをめざします。児童館の運営に子どもたちが参加し、地域社会の担い手の一員として成長できる場となるように支援します。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	B	期間を区切って（おおむね令和5年度までの間に）これまでの取り組みの検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	3	令和6年度以降も引き続き検討するべきもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	カ	令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの
ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの  ・具体的な取組と実績		
イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの  ・具体的な取組と実績		
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部実現の具体的な取組と実績</li> <li>未実現の取組</li> <li>実現できない部分についての代替策</li> </ul>	R5年度に区立施設再編整備計画の検証として、児童館の再編整備について、これまでの取組を調査・分析した。その検証結果を踏まえ、今後のより良い子どもの居場所のあり方について、別途検討組織を立ち上げ、令和6年度中に「（仮称）杉並区子どもの居場所づくり基本方針」を策定する。
カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度末までに見込まれる取組</li> <li>令和7年度末までに見込まれる実績</li> </ul>	基本方針に基づき、具体的な取組を進めていく。
オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの  ・具体的な取組と見込まれる実績		
キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの  ・検討する理由 ・具体的な検討の方向性		
ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの  ・具体的な代替策		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-08①	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	保育課	
公約の内容	<p>○区立保育園を中核園として人材育成や保育の質の向上の拠点として支援し、長期的には区立の中核園の数を増やします。</p> <p>○中核園を2倍に増やす (Ⅲ-1-11①と統合)</p>	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	C	令和6年度以降を見据え、時間をかけて検討を行うべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	3	令和6年度以降も引き続き検討するべきもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	キ	実現に向けて引き続き検討するべきもの
<p>ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの</p> <p>・具体的な取組と実績</p>		
<p>イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの</p> <p>・具体的な取組と実績</p>		
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの	<p>・一部実現の具体的な取組と実績</p> <p>・未実現の取組</p> <p>・実現できない部分についての代替策</p>	
	<p>カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの</p> <p>・令和7年度末までに見込まれる取組</p> <p>・令和7年度末までに見込まれる実績</p>	
<p>オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの</p> <p>・具体的な取組と見込まれる実績</p>		
<p>キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの</p> <p>・検討する理由</p> <p>・具体的な検討の方向性</p>		
<p>R5年4月に中核園を7園から10園へと拡大した。この間の取組の検証を踏まえ、長期的に中核園の数の増を検討していく。</p>		
<p>ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの</p> <p>・具体的な代替策</p>		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-08②	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	保育課	
公約の内容	○区立保育園は障がいを持つ子どもを含めて、多様な子どもを受け入れことができます。障がいを持つ子どもを分けるのではなく、ケア専門家の増員正規化と現有施設のバリアフリー化を行い、統合教育を目指します。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	B	期間を区切って（おおむね令和5年度までの間に）これまでの取り組みの検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	3	令和6年度以降も引き続き検討するべきもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	カ	令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの
<p>ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な取組と実績</li> </ul>		
<p>イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な取組と実績</li> </ul>		
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部実現の具体的な取組と実績</li> <li>・未実現の取組</li> <li>・実現できない部分についての代替策</li> </ul>	阿佐谷南・成田・久我山東保育園について移転・改築に伴いバリアフリー化を行い、定員増を図った。
カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度末までに見込まれる取組</li> <li>・令和7年度末までに見込まれる実績</li> </ul>	障害児指定園の2園について、医療的ケア児の増加に伴い令和7年度から医療的ケア児の種別や年齢を限定せず、医療的ケア児とその保護者に必要な保育を提供するための準備を進めている。 また、これまでの医療的ケア児受け入れ園の看護師は正規+派遣としていたが、令和7年度から2園に配属する看護師の正規化に向けて検討する。 R7年度に移転予定の高円寺東保育園についてもバリアフリー化を予定している。
<p>オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な取組と見込まれる実績</li> </ul>		
<p>キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討する理由</li> <li>・具体的な検討の方向性</li> </ul>		
<p>ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な代替策</li> </ul>		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-09	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	保育課	
公約の内容	○すべての保育園（認可、民間問わず）の人材バンクの役割を行政の機能の中に位置づけます。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	C	令和6年度以降を見据え、時間をかけて検討を行うべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	3	令和6年度以降も引き続き検討するべきもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	ク	公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの
ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの		
・具体的な取組と実績		
イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの		
・具体的な取組と実績		
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部実現の具体的な取組と実績</li> <li>未実現の取組</li> <li>実現できない部分についての代替策</li> </ul>	
カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度末までに見込まれる取組</li> <li>令和7年度末までに見込まれる実績</li> </ul>	
オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの		
・具体的な取組と見込まれる実績		
キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの		
<ul style="list-style-type: none"> <li>検討する理由</li> <li>具体的な検討の方向性</li> </ul>		
ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの		
・具体的な代替策	<p>人材バンクの目的である事業者の人材募集と応募者（保育士）とのマッチングについて、下記方法により代替して取り組む。</p> <p>①保育有資格者の募集について既存事業「東京都保育人材・保育支援センター」（人材マッチング）の周知</p> <p>②保育補助者の募集について当区サイト「就職応援ナビすぎなみ」の活用促進（認知度向上のため、保育士養成校等への周知や区公式ホームページからのリンク誘導改善）</p>	

# 「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-10	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	保育課	
公約の内容	<p>○保育園について 保育、福祉、介護の分野に競争を持ち込みません。民間保育園を200 新設した結果、待機児児童ゼロを実現したものの現在は子どもの定員割れをしています。かつてから地域で小規模に活動してきた保育施設が経営の危機に陥っています。つまり、小規模な地域の事業者は調節弁として使われる結果となりました。</p>	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	A	令和4年度中または令和5年度当初から実現できるもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	1	令和5年度までに実現した(する)もの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	イ	令和5年度までに実現したもの
ア：岸本区長就任(令和4年7月)以前にすでに実施しているもの  ・具体的な取組と実績		
イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの  ・具体的な取組と実績	小規模の保育施設の経営状況を踏まえ、欠員補償や利用定員の変更、経営面での随時相談などにより事業者への支援を行っている。	
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの  一部実現の具体的な取組と実績 未実現の取組 実現できない部分についての代替策		
カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの  令和7年度末までに見込まれる取組 令和7年度末までに見込まれる実績		
オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの  ・具体的な取組と見込まれる実績		
キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの  ・検討する理由 ・具体的な検討の方向性		
ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの  ・具体的な代替策		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-11①	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名		
公約の内容	○中核園を2倍に増やす(Ⅲ-1-08①と統合)	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
令和6年1月調査	区分	区分の意味
令和6年6月調査	区分	区分の意味
ア：岸本区長就任(令和4年7月)以前にすでに実施しているもの  ・具体的な取組と実績		
イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの  ・具体的な取組と実績		
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの  カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部実現の具体的な取組と実績</li> <li>未実現の取組</li> <li>実現できない部分についての代替策</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度末までに見込まれる取組</li> <li>令和7年度末までに見込まれる実績</li> </ul>	
オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの  ・具体的な取組と見込まれる実績		
キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの  ・検討する理由 ・具体的な検討の方向性		
ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの  ・具体的な代替策		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-11②	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	保育課	
公約の内容	<p>と同時に、地域の中で長年小規模に丁寧な保育事業を行ってきた非営利事業者、地域の福祉に社会福祉法人に限って保育や介護事業に参入していただく、参入の条件に地域の事業者に限ることもできます。この方法は世田谷区でも実施していますので、これを学んで杉並区でもやっていきます。</p>	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	C	令和6年度以降を見据え、時間をかけて検討を行うべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	3	令和6年度以降も引き続き検討するべきもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	キ	実現に向けて引き続き検討するべきもの
ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な取組と実績</li> </ul>	
イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な取組と実績</li> </ul>	
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部実現の具体的な取組と実績</li> <li>・未実現の取組</li> <li>・実現できない部分についての代替策</li> </ul>	
カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度末までに見込まれる取組</li> <li>・令和7年度末までに見込まれる実績</li> </ul>	
オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な取組と見込まれる実績</li> </ul>	
キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討する理由</li> <li>・具体的な検討の方向性</li> </ul> <p>当面の間、新たな認可保育所等の整備は実施しない方針であるが、保育需要の増加等から、新規整備をする場合には、保育の質の確保・向上の観点から、社会福祉法人等に限定する目的や想定する規模、住所要件、保育実績、対象事業者の範囲など、慎重な検討を要する。</p>	
ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な代替策</li> </ul>	

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-12	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	教育人事企画課	
公約の内容	○小中学校の先生方は少人数学級の実現の中で、多様なニーズに応えるために負担が重く、先生方の心の健康を維持できないレベルになっています。先生を増やすことは区独自ではできませんが、先生の事務作業をサポートする職員を配置することはできます。学校の先生を支援する職員を、非正規（会計年度任用職員）ではなく正規の職員での配置を検討します。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	B	期間を区切って（おおむね令和5年度までの間に）これまでの取り組みの検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	3	令和6年度以降も引き続き検討するべきもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	イ キ	令和5年度までに実現したもの 実現に向けて引き続き検討するべきもの
ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの  ・具体的な取組と実績		
イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの  ・具体的な取組と実績	全校に配置しているスクール・サポート・スタッフについて、更なる教員の負担軽減を図るため、令和5年度より配置日数を週2日から週4日に拡大した。	
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部実現の具体的な取組と実績</li> <li>未実現の取組</li> <li>実現できない部分についての代替策</li> </ul>	
カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度末までに見込まれる取組</li> <li>令和7年度末までに見込まれる実績</li> </ul>	
オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの  ・具体的な取組と見込まれる実績		
キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの  ・検討する理由 ・具体的な検討の方向性	教員の事務作業を補助する職員の正規化については、学校の長期休暇中の業務のあり方等について課題がある。また、特別区においては、補助的な位置づけの職員制度を廃止を決めた経緯があり、今後も引き続き他区の状況等を踏まえながら慎重に検討を進める。	
ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの  ・具体的な代替策		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-13	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	児童青少年課	
公約の内容	○学童クラブの需要が高まっているにもかかわらず、狭い場所に多数の子どもたちが通うことに現状がなっています。子どもたちに学童指導員の目が届き、子どもの安全と成長を保証する規模にするために、40人程度の学童クラブを一つの小学校に対して複数つくるなど保護者と協議しながら検討します。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	B	期間を区切って（おおむね令和5年度までの間に）これまでの取り組みの検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	3	令和6年度以降も引き続き検討するべきもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	キ	実現に向けて引き続き検討するべきもの
ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの  ・具体的な取組と実績		
イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの  ・具体的な取組と実績		
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部実現の具体的な取組と実績</li> <li>未実現の取組</li> <li>実現できない部分についての代替策</li> </ul>	
カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度末までに見込まれる取組</li> <li>令和7年度末までに見込まれる実績</li> </ul>	
オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの  ・具体的な取組と見込まれる実績		
キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの  ・検討する理由 ・具体的な検討の方向性	令和7年1月に策定予定の「（仮称）子どもの居場所づくり基本方針」に基づき、具体的な取り組みを進めていく。	
ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの  ・具体的な代替策		

「さとこビジョン」の実現に向けた取組概要調査報告書

(令和6年6月末 現在)

分類番号／項目	Ⅲ-1-14	子どもの視点で、子どもの育ちを支えます。
担当課名	児童青少年課	
公約の内容	○学童クラブの民間委託をすすめません。可能な限り、区の直営に戻します。	
令和4年調査 (さとこビジョン仕分け)	区分	区分の意味
	B	期間を区切って（おおむね令和5年度までの間に）これまでの取り組みの検証等を行い、今後の方針を決定すべきもの
令和6年1月調査	区分	区分の意味
	3	令和6年度以降も引き続き検討するべきもの
令和6年6月調査	区分	区分の意味
	キ	実現に向けて引き続き検討するべきもの
ア：岸本区長就任（令和4年7月）以前にすでに実施しているもの  ・具体的な取組と実績		
イ：令和5年度までに実現したもの ウ：令和6年度6月末までに実現したもの  ・具体的な取組と実績		
エ：令和6年度6月末までに一部実現したもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部実現の具体的な取組と実績</li> <li>未実現の取組</li> <li>実現できない部分についての代替策</li> </ul>	
カ：令和6年度末までに一部実現が見込まれるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度末までに見込まれる取組</li> <li>令和7年度末までに見込まれる実績</li> </ul>	
オ：令和6年度末までに実現が見込まれるもの  ・具体的な取組と見込まれる実績		
キ：実現に向けて引き続き検討するべきもの  ・検討する理由 ・具体的な検討の方向性	令和6年度に策定予定の「委託導入の指針」や、「（仮称）杉並区子どもの居場所づくり基本方針」を踏まえて、今後の方向性を検討する。	
ク：公約どおりの実現は難しいものの代替方法により実施するもの  ・具体的な代替策		